

河川点検技術カタログ

令和5年3月

国土交通省 水管理・国土保全局

河川環境課

はじめに

河川点検技術カタログ（以下「技術カタログ」という。）は、堤防等河川管理施設及び河道の点検や巡視について、現場への一層の新技術導入を促進し、点検等の効率化・高度化を図るため、河川分野の点検者等のユーザーに有効な技術の選択肢を提示することを目的としている。このため、本技術カタログでは、「堤防」、「河川構造物」、「河道」の「点検技術」を掲載技術とし、国が定めた掲載ルールに基づき、新技術情報提供システム（以下、NETISという）に掲載されている技術や、革新的河川技術プロジェクト等の技術開発公募により開発された技術をカタログ形式でとりまとめている。

本技術カタログは、第1章河川点検技術カタログの活用にあたって、第2章河川点検技術カタログからなり、第2章では、画像計測技術、計測・モニタリング技術、データ収集・通信技術、除草技術の4技術のカタログから構成されている。

各カタログの定義は、現時点では以下としている。

- ・ 画像計測技術カタログ
堤防等河川管理施設及び河道の画像を撮影又は計測する技術、画像を処理し調書作成を支援する技術
- ・ 計測・モニタリング技術カタログ
堤防等河川管理施設及び河道をセンシング又はモニタリングする技術
- ・ データ収集・通信技術カタログ
堤防等河川管理施設及び河道に設置したセンサ等により計測したデータを収集し、通信技術によりデータ転送する技術
- ・ 除草技術カタログ
堤防等の管理を適切に実施する上で必要になる効率的な除草技術

堤防等河川管理施設及び河道の点検や巡視において、本技術カタログに掲載された技術を参考に、活用する技術の選定を行うことが考えられるが、掲載のない技術についても、標準項目の性能値を受注者に求め、目的に適合するかの確認をもって活用されることも、さらなる技術開発等には重要と考えている。また、今後の技術開発の進展に応じ、新たな技術の掲載や本技術カタログに掲載した技術の見直しを適宜行う予定である。

目 次

第1章 河川点検技術カタログの活用にあたって	1-1
1. 用語の定義	1-2
2. 河川点検技術カタログの活用について	1-3
3. 性能規定の考え方、掲載対象技術について	1-3
4. 河川点検技術カタログの標準項目について	1-4
(1) 基本諸元	
(2) 性能の裏付け	
(3) 調達・契約にあたってのその他必要な事項	
(4) その他	
5. 河川点検技術カタログに関する相談窓口の設置	1-7
第2章 河川点検技術カタログ	2-1
1. 各技術カタログ	2-2
付録1 河川点検技術カタログの標準項目	付録 1-1
付録2 技術の性能確認シート	付録 2-1